様式６　長浜鉄道スクエア指定管理者提案書（事業計画書）

１．施設の管理運営についての基本方針等

（１）基本方針

長浜鉄道スクエアの管理運営についての基本方針を提示してください。

鉄道マニアのための施設ではなく、一般的な観光客の視点を大切にした施設とします。また、長浜市街地には幼児や小学校低学年向けの屋内観光施設がほとんど無いため、こうした年代層に向けた内容を充実させます。 また、地域の小中学生やフローティングスクールなどの誘致を図り、郷土学習を促進し、地域社会貢献を目指します。

（２）業務計画・達成目標

指定期間における年度ごとの業務計画・達成目標について提示してください。

年度	業務計画・達成目標
平成２５年度	春・夏休みに子ども向け企画展示、盆梅展開催時に婦人層・熟年世代向けの企画展示を行います。 これにより年間６０，０００人の入館客を目指します。
平成２６年度	春・夏休みに子ども向け企画展示、盆梅展開催時に婦人層・熟年世代向けの企画展示を行います。 また、常設展では子供向けの展示資料を充実させます。 これにより年間６１，５００人の入館客を目指します。
平成２７年度	春・夏休みに子ども向け企画展示、盆梅展開催時に婦人層・熟年世代向けの企画展示を行います。 また、常設展では婦人層・熟年世代向けの展示資料を充実させます。 これにより年間６３，０００人の入館客を目指します。
平成２８年度	春・夏休みに子ども向け企画展示、盆梅展開催時に婦人層・熟年世代向けの企画展示を行います。 また、常設展では子供向けの展示資料を充実させます。 これにより年間６４，５００人の入館客を目指します。
平成２９年度	春・夏休みに子ども向け企画展示、盆梅展開催時に婦人層・熟年世代向けの企画展示を行います。 また、常設展では婦人層・熟年世代向けの展示資料を充実させます。 これにより年間６６，０００人の入館客を目指します。

2．施設の管理についての業務

（1）施設管理業務（維持管理業務、防災・危機管理等）についての基本的な考え方、重視するポイントを提示してください。

安全を第一に考え、施設の安全確認を日課とします。

（2）それぞれの維持管理業務の具体的な内容・方法・頻度等について、年間作業計画を作成してください（Ａ４版・任意様式）。

（3）防災・危機管理体制、緊急事態・非常事態（災害・事故等）における対応体制について、具体的に提示してください。

平日の開館時	施設→観光協会事務局→関係機関に手配連絡
土日祝日の開館時	施設→担当職員→事務局長→関係職員・関係機関に手配連絡
閉館時	警備会社→担当職員→事務局長→関係職員・関係機関に手配連絡

3．施設の運営についての業務

（1）施設運営業務（施設の提供、利用促進・サービスの向上等）についての基本的な考え方、重視するポイントを提示してください。

※ここでは、組織体制について提示する必要はありません。

施設そのものの魅力を増大し、より多くの誘客につなげていきたいと考えています。 その中で、とくに当会が得意とする県外への情報発信力を活用し、広く施設のＰＲに努めていきたいと思います。

（2）利用促進に向けた具体的な取り組み（特別展・企画展等の開催、施設機能の活用等）について提示してください。

春・夏休みに、ファミリー層をターゲットにした特別展を計画します。 盆梅展の期間には、中高齢者をターゲットにした特別展を計画します。 長浜浪漫パスポートを活用し、観光客の利用促進を図ります。

（3）サービスの向上のための具体的な取り組み（市民・利用者ニーズの把握、クレーム・苦情対応等）について提示してください。

館内に目安箱を設置し、お客様のニーズをお聞きするとともに、施設内の不備などのクレームもあわせて情報収集します。

（4）施設利用者数の見込とその根拠について、提示してください。

4月	4,000人（3,703）	10月	6,000人（5,231）
5月	6,000人（5,794）	11月	4,000人（3,993）
6月	3,500人（3,411）	12月	2,000人（1,982）
7月	5,500人（4,831）	1月	3,000人（2,335）
8月	10,000人（9,737）	2月	6,500人（4,899）
9月	4,500人（4,328）	3月	5,000人（4,375）

計：60,000人（54,619人）

※H23年度実績を基本に、展示魅力の増大とPR強化により入館客増を図ります。
さらに、年ごとに1,500人ずつの来館者増を計り、H29年度には来館者数66,000人を目指します。

（5）施設の利用料金の設定と、設定根拠、利用料金収入の見込について、提示してください。

大人：300円　小中生：150円
20名以上団体割引（2割引）
※ 長浜市条例による

入館料収入見込み：約10,000,000円
※入館者の割合（大人30%、大人団体7%、小中生15%、小中団体18%、パスポート20%、無料10%）

（6）長浜鉄道スクエアにおける組織体制、人員配置、人材の育成・確保等についての基本的な考え方、重視するポイントを提示してください。

お客様への館内説明員と入館料徴収員を常時配置し、その他に必要に応じて必要な人員を確保することで人件費削減を図ります。

（7）長浜鉄道スクエアにおいて予定している人員配置について、下記の人員配置表に記入してください。

役職	担当業務内容	資格・実務経験年数等	雇用形態		年令	勤務時間（／週）
			正規	非正規		
※ 記入例 主事	施設の管理運営・経理	5年	○		20代	40時間
館長	管理運営および経営の統括	7年		○	50代	随時
顧問（2名）	運営管理の助言、展示品の提供指導	30～50年		○	50 ～ 70代	随時
副館長兼学芸員	展示の助言と指導	44年		○	60代	随時

事務局長	管理運営の事務的責任者の補佐	２９年	○		５０代	４時間
主査	管理運営の事務的担当者	１４年	○		３０代	４時間
事務員	経理および庶務	２年	○		３０代	４時間
管理主任	入館受付、清掃、	９年		○	５０代	２８時間
管理人	入館受付、清掃	２年		○	６０代	２８時間
説明員（毎日交替）	展示説明、清掃等	１２年		○	７０代	５６時間

（６）標準的な１ヵ月分の勤務ローテーションを作成し、その特徴、運用におけるポイントを提示してください（A４版・任意様式）。

４．その他

（１）施設の管理運営における経費節減のための取り組みについて、具体的に提示してください。

展示説明員は、ボランティア導入を検討しています。
照明器具をＬＥＤ電球に順次交換して、光熱水費を節約します。

（２）施設の管理運営における個人情報保護の取り組みについて、具体的に提示してください。

個人情報を取り扱う機会はほとんど無いと思われますが、職員の研修に努めたいと考えています。

（３）施設の管理運営における環境に配慮した取り組みについて、具体的に提示してください。

一年を通じて鉄道文化館の天井にある電灯の消灯に努めます。
照明器具をＬＥＤ電球に順次交換して、二酸化炭素の排出を削減します。

５．自由提案

貴団体についてのPR、長浜鉄道スクエアとしての将来的な展望等について、自由に記入してください。

特別展期間中の入館料や、団体割引の設定など指定管理者の裁量権が少しでも大きくなるようにお願いしたいと思います。これにより、施設の魅力が向上するものと考えています。